


【実施計画】

番 号	3-3-2
-----	-------

改革の視点	3 人 間		基本的な方向	3 市民との協働の推進	
実施計画項目	2 地域コミュニティ活動への支援			改善の視点	ツール(道具・手法・手段を見直す)
内 容	自治会員の減少などにより、自治会の財政基盤等が弱まっているため、強力な支援が求められているなか、防犯活動事業、広報活動事業、魅力ある地域コミュニティ創生事業等の各種交付金について、見直しを行いながら充実を図り、自治会活動の活性化を支援する。			担当課所	地域コミュニティ課
達成目標			評価の手法		
【地域コミュニティ活動の支援】 コミュニティ創生事業等各種交付金等の見直しを行いながら充実を図る。			【コミュニティ活動に対する調査】 自治会関係者にコミュニティ活動に対する調査を実施し、その結果について検証を行い、支援内容の改善に努める。		
年 度	平成23年度 (2011年度)	平成24年度 (2012年度)	平成25年度 (2013年度)	平成26年度 (2014年度)	平成27年度 (2015年度)
実施スケジュール					
評価の時期			○		○
目標の内容	支援の実施	支援の実施	交付金の見直し	新たな交付金制度による支援の充実	新たな交付金制度による支援の充実と検証
平成22年度までの主な推進状況	各課で個別に支出していた補助金や交付金を平成20年度から交付金として一本化し、自治会に対する安定的な財政支援を図った。 また、「魅力あふれる地域コミュニティ創生事業」を創設し、各校区連合自治会が地域の独自性をいかした事業を実施し、魅力ある地域づくりや自治会活動の活性化が図れた。				

【取組結果】

年 度	担当課所	取組内容、見直し効果等の説明	進捗率(金額等)
平成23年度 進捗状況	主体課 (とりまとめ課)		
	担当課所	<p>①今年度から防犯活動事業を防犯事業の実態に近づけるため、交付金を世帯割(230 円/世帯)と防犯灯の灯数割(1,100 円/本)の2本立てに変更。(交付金額 18,675,480 円 H22 度比 + 4,067,140 円)</p> <p>②ごみ減量化等啓発事業交付金の単価を5.7 円から 10 円に変更。(交付金額 462,040 円 H22 度比 +198,274 円)</p> <p>③連合自治会活動事業交付金 436,000 円 (H22 度比 210,000 円)</p> <p>④高齢者の対策としての熱中症予防及び節電対策事業交付金を新設。(交付金額 146,980 円)</p>	<p>交付金額(全体) H22 度比 + 4,483,514 円</p>
平成24年度 進捗状況	主体課 (とりまとめ課)		
	担当課所	<p>今年度も引き続き、自治会に対して、防犯活動、広報活動、ごみ減量化啓発活動等の各種事業へ交付金を交付して、財政的支援を図った。次年度の交付金見直しに向けて、自治会実態調査を実施し、各自治会の情報収集につとめた。</p>	<p>交付金額(全体) H23 度比 △240,616 円(交付割合はH23と同じ。加入世帯数の減少により減額)</p>
平成25年度 進捗状況	主体課 (とりまとめ課)		
	担当課所	<p>今年度も引き続き、自治会に対して防犯活動、広報活動、ごみ減量化啓発活動等の各種事業へ交付金を交付して、財政的支援を図った。さらに、次年度からの新たな交付金制度の創設に向けて、関係団体及び各自治会等から意見を聞き、自治会活動の活性化を支援できるような交付金の見直しをおこなった。</p>	<p>交付金額(全体) H24 年度比 △89,755 円(交付割合はH24と同じ。加入世帯数の減少により減額)</p>

新居浜市行政改革大綱2011

平成26年度 進捗状況	主体課 (とりまとめ課)	地域コミュニティ再生のため、従来の交付金制度を見直し、新たな「地域コミュニティ再生事業交付金」制度を創設し、財政的支援の更なる充実を図った。	交付金額(全体) H25年度比 +25,361千円
	担当課所		
平成27年度 進捗状況	主体課 (とりまとめ課)	今年度も引き続き、昨年度創設された「地域コミュニティ再生事業交付金」制度を活用し自治会への財政的支援を図りながら、コミュニティの活性化を目指した。	交付金額(全体) H26年度比 △15,091千円 (防犯灯維持管理事業交付金の減 H26:リース実施前の各自治会防犯灯電気料金実費を交付。H27:リース後の防犯灯電気料金及び新設分防犯灯電気料金)
	担当課所		